

高等学校 令和5年度（12学年用） 教科 公民 科目 公共

教 科： 公民 科 目： 公共 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1 組～5 組 俵木 ）

使用教科書：（ 高等学校 公共 これからの社会について考える ）

教科 公民 の目標：

- 【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 公共の扉 ① 公共的な空間を作る私たち 【知識及び技能】 ・青年期は自立や自律をはかる重要な時期であることを理解できている。 ・伝統や文化、宗教などを背景にして現代の社会が成り立っていることを理解する。 ・古代から近代の日本の思想家の思想内容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自己形成の課題について考察する。 ・先哲の思想や伝統、文化、宗教が自分自身の生き方に与えている影響に気付くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自らを成長させる人間としての在り方生き方とはどのようなものか主体的に追求している。 ・先哲の思想や生き方から自分自身の生き方を検証し、参考にできることはないか主体的に追究している。	・青年期 ・古代哲学、宗教 ・日本の思想	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 テスト・課題等 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
	A 公共の扉 ② 公共的な空間における人間としての在り方生き方 【知識及び技能】 ・近世・近代・現代の世界の思想家の思想内容を理解する。 ・生命科学の進展などの事象を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・先哲の思想や生き方から自分自身の生き方を検証し、公共的な空間を作る主体としての自己の生き方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・選択・判断の手掛かりとなる考え方を使得、現代の諸課題を主体的に追究し	・近代西洋思想 ・生命倫理	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 テスト・課題等 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・提出物	○	○	○	8
	A 公共の扉 ③ 公共的な空間における基本原理 【知識及び技能】 ・人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理を理解する。 ・日本国憲法の基本原理や保障されている権利を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・個人と社会との関わりを多面的・多角的に考察する。 ・日本国憲法の基礎にある考え方に着目し、公共的な空間における基本的原理との関連を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・民主政治が自らの生活とかわわっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深めている。 ・日本国憲法で保障されている権利が理解でき、自らの生き方と権利を結びつけることができる。	・民主政治の基本原理 ・日本社会の基本原理	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 テスト・課題等 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1

合計	78
----	----

高等学校 令和6年度（12学年用） 教科 公民 科目 社会科教養

教科：公民 科目：社会科教養 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 組～組

教科担当者：（ 俵木 ）

使用教科書：（ なし ）

教科 公民 の目標：

- 【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 社会科教養 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 地理分野の一般教養を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会で起きている社会課題について地理的な観点から考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加している。	一般教養（地理編）	【知識・技能】 ・地理の一般教養を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・現代社会で起きている社会課題について地理的な観点から考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に授業に参加している。	○	○	○	10
	定期考查			○	○	○	1
	【知識及び技能】 個人端末の使い方の確認、パワーポイントの使い方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 パワーポイントを用いて効果的に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加している。	ICTの使い方 パワーポイントの使い方	【知識・技能】 ・歴史の一般教養を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・現代社会で起きている社会課題について歴史的な観点から考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に授業に参加している。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 情報を取捨選択する力を身に付ける。情報をまとめる力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 探求した事柄について、適切に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加している。	課題探究活動	【知識・技能】 ・情報を取捨選択できる。 ・情報をまとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・まとめた内容を適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に授業に参加している。	○	○	○	7
2 学 期	【知識及び技能】 歴史分野の一般教養を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会で起きている社会課題について歴史的な観点を踏まえて考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加している。	一般教養（歴史編）	【知識・技能】 ・歴史の一般教養を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・現代社会で起きている社会課題について歴史的な観点から考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に授業に参加している。	○	○	○	10
	【知識及び技能】 公民分野の一般教養を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会で起きている社会課題について考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加している。	一般教養（公民編）	【知識・技能】 ・公民の一般教養を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・現代社会で起きている社会課題について歴史的な観点から考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に授業に参加している。	○	○	○	8
	定期考查			○	○	○	1
	【知識及び技能】 情報を取捨選択する力を身に付ける。情報をまとめる力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 探求した事柄について、適切に表現	課題探究活動	【知識・技能】 ・自分の興味関心に基づいて課題を設定できる。 ・情報を取捨選択できる。 ・情報をまとめることができる。 【思考・判断・表現】	○	○	○	11

	できる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加している。		・まとめた内容を適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に授業に参加している。				
3 学 期	【知識及び技能】 時事問題の一般教養を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会で起きている社会課題について考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加している。	一般教養（時事問題編）	【知識・技能】 ・時事問題の一般教養を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・現代社会で起きている社会課題について歴史的な観点から考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に授業に参加している。	○	○	○	12
	【知識及び技能】 情報を取捨選択する力を身に付ける。 情報をまとめる力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 探求した事柄について、適切に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加している。	課題探究活動	【知識・技能】 ・自分の興味関心に基づいて課題を設定できる。 ・情報を取捨選択できる。 ・情報をまとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・まとめた内容を適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に授業に参加している。	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
							合計
							78

教科・科目		公民・政治・経済			単位数	2 単位		
					対象学年	3 学年		
担当者	1 組		2 組	3 組	4 組	5 組		
	道祖土		道祖土	道祖土	道祖土	道祖土		
教科書		最新 政治・経済						
補助教材		最新図説 政経						
目標		知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等		
教科の目標		選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済等に関わる諸課題に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。		現代の諸課題について、事実を基に概念等を活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする力、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養うようにする。		人間と社会の在り方に関わる課題について、よりよい社会の実現のために主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される人間としての在り方生き方についての自覚、自国を愛しその平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し各国民が協力し合うことの大切さについての自覚等を深めるようにする。		
科目の目標		社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて、概念や理論などについて理解する。諸資料から情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。		国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や概念、理論などを活用して、課題を把握し説明するとともに、判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果について、議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。		よりよい社会の実現のために社会の課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公民として国家および社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。		
	単元名	単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準		知 思 態	配当時数
1 学期	日本国憲法と基本的人権	知 本単元の内容に関して理解する。	日本国憲法の成立 日本国憲法の基本原理 自由に生きる権利	知 日本国憲法の三大原理や様々な権利が理解できている。	思 社会の変化にともない生じる課題と日本国憲法の関わりについて、多面的・ 態 積極的に授業に参加している。	〇〇〇	7	
		思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。		思 社会の変化の中で、なぜ求められてきたのかを多面的・多角的に考察し、表				
		学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。		態 積極的に授業に参加している。				
	日本国憲法と基本的人権	知 本単元の内容に関して理解する。	平等に生きる権利 社会権と参政権・請求権 新しい人権	知 新しい人権とは何か、どのような権利が主張されているのかが理解できてい	思 社会の変化の中で、なぜ求められてきたのかを多面的・多角的に考察し、表	〇〇〇	7	
		思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。		思 社会の変化の中で、なぜ求められてきたのかを多面的・多角的に考察し、表				
		学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。		態 積極的に授業に参加している。				
	中間考査					〇〇〇	1	
	日本の政治制度と政治参加	知 本単元の内容に関して理解する。	政治機構と国会 内閣と行政機能の拡大 公正な裁判の保障	知 立法、行政、司法の役割が理解できている。	思 有権者として、社会参画の在り方について、多面的・多角的に考察し、表現	〇〇〇	7	
		思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。		思 有権者として、社会参画の在り方について、多面的・多角的に考察し、表現				
		学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。		態 積極的に授業に参加している。				
現代の国際政治	知 本単元の内容に関して理解する。	国際社会と国際法 国際社会の変化 国際連合と国際協力	知 国際社会における戦争観や人権の考え方が理解できている。	思 人間の安全保障を実現していくための取組について、多面的・多角的に考察	〇〇〇	7		
	思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。		思 人間の安全保障を実現していくための取組について、多面的・多角的に考察					
	学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。		態 積極的に授業に参加している。					
期末考査					〇〇〇	1		

2 学期	現代の経済社会	知 本単元の内容に関して理解する。	経済活動の意義 経済社会の変容 経済主体と市場の働き	知 資本主義経済の基本的なしくみや特徴、社会主義経済の特徴を対比的に理解 思 経済のグローバル化の課題について、多面的・多角的に考察し、表 態 積極的に授業に参加している。	〇〇〇	7
		思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。				
		学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。				
	現代の経済社会	知 本単元の内容に関して理解する。	経済主体と市場の働き 企業の役割 国民所得	知 3つの経済主体間の経済循環と市場メカニズム、企業の役割、国民所得の指標 思 市場にはなぜ効率性があるのか、市場の限界、国民所得の指標がどう関係し 態 積極的に授業に参加している。	〇〇〇	9
		思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。				
		学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。				
	中間考査				〇〇〇	1
	現代の経済社会	知 本単元の内容に関して理解する。	金融の役割 日本銀行の役割	知 金融の概念を理解し、金融の自由化や国際化の流れが理解できている。 思 金融政策が経済活動にどのような影響を与えるかについて、多面的・多角的 態 積極的に授業に参加している。	〇〇〇	7
		思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。				
		学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。				
現代の経済社会	知 本単元の内容に関して理解する。	財政の役割と租税 日本の財政の課題	知 財政の意味や財政の3つの機能が理解できている。 思 公正な税制の在り方や財政危機の状況や債務の累積が何をもたらすのかにつ 態 積極的に授業に参加している。	〇〇〇	8	
	思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。					
	学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。					
期末考査				〇〇〇	1	
3 学期	現代の日本経済と福祉の向上	知 本単元の内容に関して理解する。	日本経済の成長と課題 消費者問題 労働問題と労働者の権利	知 戦後の復興期から高度経済成長期への流れ、消費者の権利、労働者の権利が 思 日本経済の現状や課題、今後の展望について、多面的・多角的に考察し、表 態 積極的に授業に参加している。	〇〇〇	7
		思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。				
		学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。				
	現代の国際経済	知 本単元の内容に関して理解する。	貿易と国際収支 外国為替市場のしくみ 経済協力と日本の役割	知 貿易の2つの理論、外国為替、先進国の取組が理解できている。 思 近年の経済情勢をふまえた課題について、多面的・多角的に考察し、表現で 態 積極的に授業に参加している。	〇〇〇	7
		思 本単元の内容に関して、多面的・多角的に考察し、表現する。				
		学 本単元に関する社会的課題を探究しようとしている。				
	期末考査				〇〇〇	1

指導目標 知=知識及び技能 思=思考力、判断力、表現力等 学=学びに向かう力、人間性等

評価規準 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度